２０１２年４月１７日

枚方市議会議員　岡沢　龍一　様
枚方市議会議員　清水　　薫　様
枚方市議会議員　岩本　優祐　様
枚方市議会議員　木村　亮太　様

自治労枚方市職員関係労働組合
執行委員長　津田　佳積
現業評議会議長　上田　　勝

公開質問状の回答

２０１２年４月９日付の公開質問状に対しましての早速のご回答、誠にありがとうございました。同時にいただきました公開質問状につきまして、回答させていただく前に、一言のお詫びと今回の件における職員関係労働組合としての考えを申し添えさせていただきます。

まず、公開質問状における私たち職員関係労働組合の住所表記の誤りについてでありますが、本当に申し開きのできないことであり、率直にお詫び申し上げます。また、自宅への発送につきましては、特に意図するところはなく、誤解が生じているのであれば、申し訳ないと考えています。

次に、「未来に責任 PRESS 001.」における「ごみ職員」の表記に関してでありますが、自宅に配布された職員から差別表記があるとの連絡を受けました。組合としては、あらゆる差別を許さない取り組みを行ってきました。過去に枚方市内部で差別落書きが行われ、職員の啓発に当局と共に取り組んできましたが、根本的な部分での解決に至ったとは考えていません。そのことを踏まえながら、今回の問題を明らかにし、ごみの収集にあたる職員をはじめ、組合員に対してその真意を伝えることが、組合に課せられた役割であるとの思いから、公開質問状とさせていただきました。また、いただきました回答には「誤植により『ごみ職員』という表記」「差別的な意図はない」とされておりますが、このことにより傷つき、心を痛めた関係者がいることは事実であります。そのことに対して、いっさい触れられていないのは残念であると言わざるを得ません。

最後に、今回の行動は人権問題であるとの考えからであることを申し添え、いただいた質問について以下の通り、回答させていただきます。

【回答】

1　ご指摘の組合機関紙に関してですが、組織として組合員に向けて、推薦決定の周知と人物紹介を目的としたものであり、投票依頼とは考えておりません。

2　組合事務所の使用についてでありますが、職員会館に関しましては職員の福利厚生の増進を目的として、職員も経費負担していた大阪府都市職員共済組合の解散時の配分金を原資の一部とし建設された経過もあり、免除されているとの認識でございます。また、前項で回答の通り、組織として推薦決定することにつきましては、問題のないことであると考えております。

以　上